

常任理事会レポート

(第263回)

【第263回常任理事会】

7月7日(木)、札幌プリンスホテルにおいて、第263回常任理事会を開催しました。

2件の審議事項が原案どおり承認されました。

続いて事務局より5件の報告事項を説明し、その後、3件の講話を実施しました。

講話は、最初に「企業版ふるさと納税」をテーマに、“制度の概要”を「企業版ふるさと納税の概要について」と題して、北海道総合政策部官民連携推進室長 佐藤秀行様より、“具体的な活用事例のご紹介”を「北海道スペースポートの整備事業について」と題して、大樹町長 酒森正人様より、それぞれ行われました。

次に、『ワインが拓く「その先の世界」～北海道ワインバレー～』と題して、北海道大学大学院農学研究院長 教授 西邑隆徳様より講話が行われました。

○審議事項

1. 役員の補充選任などについて
2. 会員の入会について（3社様よりご入会のお申し出をいただきました）

○報告事項

1. 道産木材利活用推進プロジェクトチーム提言書について
2. 「津軽海峡経済圏を創る第二青函トンネル構想」シンポジウムの開催報告について
3. 「ゼロカーボン北海道」の推進に向けた取り組みについて
4. フード特区の10年間の実績と北海道の食関連産業の持続的発展に向けての提案について
5. 主な活動状況について

※上記1、2、4の報告書等は、当会ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。